

# 森からのたより



2021年2月5日号  
神戸市立森林植物園  
ホームページアドレス↓

<http://www.kobe-park.or.jp/shinrin/>

○立春を過ぎ、春が芽生え出しました。ロウバイは、「香りの道」や「うさぎのくに」北側等で見ごろとなっています。  
 ○緊急事態宣言が発令中です。人との間隔を十分とる、混雑時はマスク着用等、新型コロナウイルス感染防止にご協力頂いて、早春の息吹を感じる空気の中、野鳥の声が響く静かな落ち着いた森で、散策等をお楽しみください。  
 ○「ロックガーデン」では、植物学の父・牧野富太郎博士がこよなく愛したバイカオウレンが次々の開花しています。またフクジュソウが開花を始め、セツブンソウが蕾を膨らませるなど、林床の妖精たちが姿を現し始めました。  
 ○「天津の森」では、花全体が鮮やかな黄色をしたソシンロウバイが、次々に開花しています。紅梅・白梅も咲き出し、シナマンサクも開花を始めています。そしてこれらの木々の間にジョウビタキやシロハラが訪れています。  
 ○「長谷池」北側では、オニグルミの冬芽がそれぞれに愉快的な表情を見せ、見ているだけで楽しい気分になります。  
 ○最低気温が氷点下となった朝には、「森林展示館」前南側等シソ科のシモバシラに氷の花が出現。「シモバシラ展」も「森林展示館」2階で3月7日まで開催中です。 ※ご注意 凍結防止等のため5か所のトイレが閉鎖中です。



## 園内各所



## 冬鳥

